

森林環境教育の意義について



井倉 洋二
(鹿児島大学農学部附属演習林)

自己紹介…

氏名：井倉 洋二
(いのくらようじ)
(いのっち)



所属：鹿児島大学農学部
附属演習林
(大学の森の管理人)
たかくま森人クラブ

専門：森林環境教育
自然学校論

森林環境教育は内容も目的も多様である



自然の中で
自然とともに
自然体で生きる

自然学校人



森林環境教育の内容

自然環境

自然観察
生態系保護
森林の働き

地域・文化

暮らし
森林文化
地域学習

ふれあい

保健休養
レクリエーション
自然体験
野外教育

森林資源

林業
木材加工
森林づくり

井上（2010）より作成

環境教育とは

☆環境問題を解決する手段

☆自然と人間の関係を修復する
⇒**つながりを取り戻す**

☆持続可能な社会をつくる

ESD = Education for Sustainable Development
SDGs = 持続可能な開発目標

環境教育で大事なこと

1. 知識よりもまず体験！

- ★豊かな自然体験
- ★自然と共生した暮らしの体験
- ★感動・気づき・わかちあい

環境教育で大事なこと

2. **つながりを取り戻す！** (自然と人間の関係を修復する)

- ★人間は地球上の一員であり自然の一部であること
- ★地球上のすべてのものはつながっていること
- ★私たちはそのつながりの中で生きていること

そのことが感じられるような
『**原体験**』を持つことが重要！

森林環境教育とは

☆森林をテーマやフィールドとして
行われる環境教育

☆1999年～使われている

森林環境教育の内容

要素	キーワード(活動内容)
森林資源	
・資源利用(木工・林産物)	クラフト、林産業、工芸、炭焼き、山菜・茸取り、木の実採集、薑細工、草木染、ログハウス、創作活動、資源エネルギー
・森林管理(林業)	林業体験、森づくり、植林、下刈り、枝打ち、間伐、竹間伐、雑木林手入れ、森林管理、測樹
自然環境	
・森林環境(森林の働き)	地球温暖化、炭素固定、水源涵養、森林保護、土砂災害防止、侵食防止、気象緩和、熱帯林、砂漠化、防風林
・生態系(観察調査・保護)	自然観察、アセスメント、生物多様性、野鳥観察、自然保護、外来生物、絶滅危惧種、野生鳥獣、鳥獣害、プロジェクトワイルド
ふれあい	
・保健休養(散策・親しむ)	森林浴、ハイキング、ナイトハイク、紅葉狩り、沢登り、登山、アスレチック、ツリークライミング、トレイルランニング、演奏、絵画、詩、俳句、読書、映画、キャンプ、バーベキュー
・野外活動(運動・芸術・レク)	
・野外教育	ネイチャーゲーム、イニシアティブゲーム、冒険教育、プロジェクトアドベンチャー
地域文化	
・地域環境	地理、歴史、風土、森林文化
・暮らし	農山村、郷土芸能、郷土料理、ジビエ、山菜、生活文化、祭り、グリーンツーリズム、フットパス

井上・大石(2010)を改変

森林環境教育の定義

森林の中で様々な体験活動などを通じて、人々の生活や環境と森林との関係について学び、森林の持つ多面的な機能や森林整備と木材利用の必要性などに対する理解と関心を深める(林野庁, 2002)

森林での直接的な体験を通じて、循環型資源を育む地域の自然環境である森林について知り、森林と関わる技能や態度、感性、社会性、課題解決力などを養い、これからの社会の形成者として、持続的な社会の文化を担う人材育成を目指した教育(井上・大石, 2014)

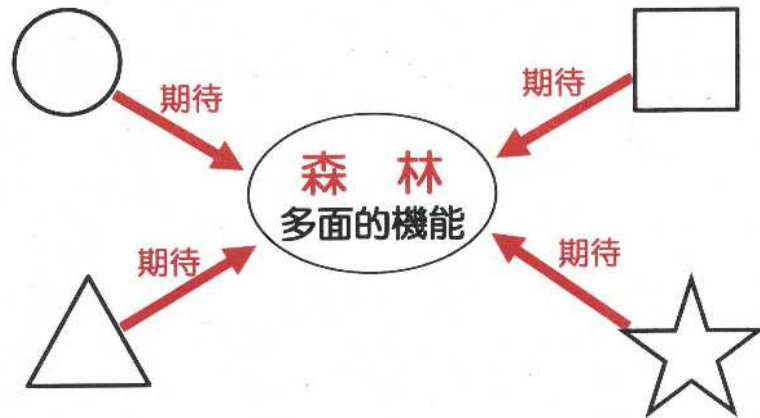
★森林環境教育は多様な内容が含まれていて教育の可能性が広い

一方で、

★目的も内容も多岐にわたるため単純に捉えにくい。

★提供側と受手側のミスマッチが起こる

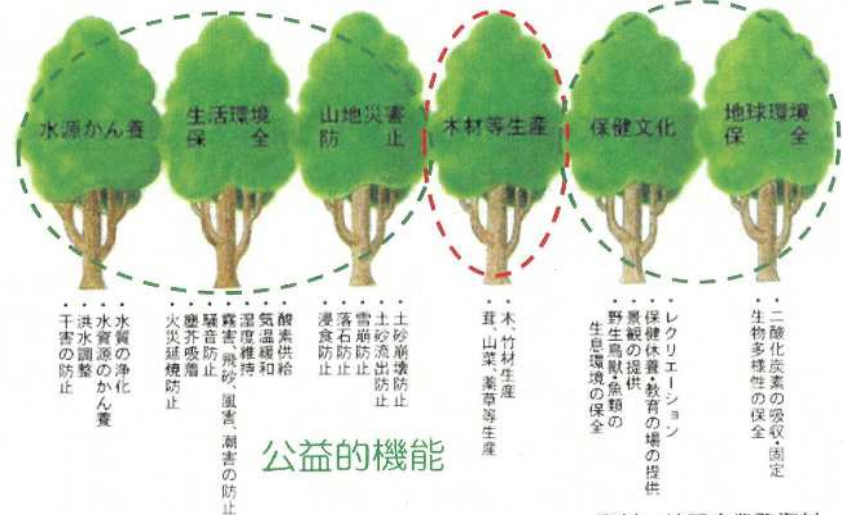
森林の多面的機能と 森林環境教育の多様性



森林の多面的機能

■森林の有する諸機能

経済的機能



資料：林野庁業務資料

こんなとくみをしています

1. 小中学生向けのプログラム

- (1) 森と遊ぼう(1999~)
- (2) こども森林教室(2000~)

小学生が対象
休日の有効利用

2. 指導者の養成

- (3) 森林環境教育指導者養成研修(2003~)
- (4) 森林環境教育実習
野外教育実習(2001~)

学校の授業
総合学習の時間

教員および
一般向け

農学部および教育
学部の専門科目

3. 学生向けプログラム

- (5) 森・ひと・体験(1999~)

共通教育科目

自然環境
自然観察
生態系保護
森林の働き





地域・文化

暮らし
森林文化
地域学習



森林環境教育の多様性の意義

自然環境

自然観察
生態系保護
森林の働き

地域・文化

暮らし
森林文化
地域学習

ふれあい

保健休養
レクリエーション
自然体験
野外教育

森林資源

林業
木材加工
森林づくり

★「持続可能な社会をつくる」ためには
すべてが重要！

森林環境教育の多様性の意義

- 豊かな自然環境
- 人と自然のふれあい
- 人と人のつながり、コミュニケーション
- 自然と共生した暮らしの知恵
- 暮らしの中で育まれる文化
- 暮らしを成り立たせる生業

★「持続可能な社会をつくる」ためには
すべてが重要！

森林環境教育の多様性の意義

★森林環境教育の多様な活動は、すべて
森林あるいは森林と密接に関わってい
る農山村の暮らしの場を活用して行い
うるものである。

⇒森林環境教育は、その多様性を生かし、
多様な活動を推進することが重要！